東部教育事務所交渉

7月27日(月)、東部教育事務所にて、管内香教連単組(高松、木田、小豆、大川)の代表者による交渉を行いました。教委側からは、藤井祐治事務所長を含め、管理主事の出席がありました。

交渉では、**病気休暇、介護休暇、育児休暇などの運用**、特に部分休業も含め、個々によって事情が異なるが、**その運用(代替)は最重要課題であるという回答**を得ました。

通級指導教室は増設の動きがあり、香教連として歓迎しているが、さらなる改善を求めていく所存です。

高松市(高学協)でも市教委交渉

7月8日(水)、高松市役所にて、高松市教委要望(総括)を実施しました。**要望を重ねるたびに、少しずつ改善されています。**

◇

高学協　**会計処理に係る煩雑な業務**を教員が行わなくてよいようにしてほしい。

市教委　国からの指針を踏まえて検討している。

高学協　劇団四季ミュージカル鑑賞などの行事に参加した場合、会計担当者の負担が大きい。学級会計で教材の支払い額が児童生徒数で割り切れず、調整に困ることもある。

市教委　会計処理をスクールサポートスタッフが行うこともできる。また、就学援助については保護者の口座に直接振込としたり、特別支援教育就学奨励費の学用品費をレシートを定額払としたりして、事務処理を軽減している。

高学協　**学校教育推進事業の補助額**を安定して維持してもらいたい。

市教委　本事業については、各学校における教育活動の充実を図る上で重要な事業であると認識している。他の必要経費とのバランスを考慮しつつ、安定的に維持できるように努めたい。

高学協　修学旅行の入場料など、引率者にかかる経費をこの事業費で支払うことができて助かっている。ただ、年度当初は補助額が決定していないために、支払いが可能かはっきりしないことで困っている。

市教委　現在は5月1日の児童生徒数を基準に配当額が決定している。やがては、前年度の児童生徒数をもとに配当額を決めるように検討したい。

高学協　児童生徒が引き続き充実したスポーツ活動や文化芸術活動を行えるよう、受け皿となる活動団体や指導者を確保してもらいたい。

部活動の地域展開の動きが分かる

市教委　部活動地域展開支援コーディネーターが地域クラブの立ち上げのために地域や競技団体等と連携を図りながら、受け皿の確保を行っている。

高学協　**部活動の地域移行、地域展開については**教職員の働き方改革の面からは賛成している。ただ、児童生徒や保護者が見通しを持って安心できるように移行してほしい。令和9年9月からの実施というのは性急だが、タイムスケジュールはどうなっているのか？

市教委　6月15日から7月15日にかけてパブリックコメントを集めている。その後、8月には地域展開実施計画案を作成して、ホームページで立ち上げて少しずつも情報発信していきたい。

高学協　受け皿となる団体は集まりそうなのか？

市教委　地域展開実施計画案で受け皿となれる団体の要件提示を行う。**9月より募集を開始して、12月に認定を行う。**一度では集まらなくても、2回、3回と追加で募集と認定を行いたい。参加児童生徒の募集は令和9年4月を予定している。

高学協　吹奏楽部などは楽器も必要であるし、保護者やOBも今後も活動できることを強く願っている。

市教委　今できることを精一杯して、児童生徒や保護者が安心できるように努めたい。

◎高松市は部活動地域展開において、大きく踏み出しました。**今こそ強い要望活動を！**（残念なのは、本会の中学校の会員が少ないことです。）

◎今回は、保健体育課と学校教育課の両主事が丁寧に説明してくださいました。今後も動向を注視していきたいと思います。

（高学協会長：那須）

高松市認定地域クラブ活動

「たかまる」専用ホームページ

新会員です。よろしくお願い申し上げます。

高松市立一宮小学校　河合　美歌　先生
高松市立牟礼南小学校　一田　萌　先生
三木町立氷上小学校　吉川　伶　先生
三木町立氷上小学校　高木　陽万莉　先生
東かがわ市立引田小学校　住谷　佑　先生
まんのう町立四条小学校　中居　瞭　先生
観音寺市立高室小学校　原　萌々香　先生

採用試験(2次)はどう変わったか！　講師部研修会からの報告

講師部では、研修会やオープンカフェに多くの会員が参加しました。そこでの会員からの情報から、採用試験の概要が明らかになりました。

試験会場に入ると。試験官が司会含めて4人程度いました。椅子があり、その隣で、受験番号や名前を言いました。そこで座らず、**最初に模擬授業の概要や狙い、工夫などを1分程度説明**しました。

その後、試験官から、模擬授業の導入か展開か結末の指定があり、(多くは展開か)それを5分で実演しました。持ち込みメモは見ても構わないのですが、見る暇はなく、教卓に置きっぱなしになったそうです。

終了後、椅子に座り、**質問があり、例えば、○○と指導案にあるが、これは何なのかとか、最近一番感動した**(頑張った)ことは何であるかという質問だけでなく、ある受験生には**場面指導の質問**があり、あなたなら何と声を掛け、どう説明しますか？説明しにくければ実演しても構いませんという形だったそうです。

第2面接では、**個人的な質問が多く**、例えば、併願しているかとか、何回目の受験か？というような形で、そこから手短かに話を広げたり、具体的な話を盛り込んだりするとよかったかなという反省の声もありました。

講師部研修会の様子

業務抄　（７月、８月）

8日　高学協 高松市教委要望
22日　丸教協 評議員会
25日　高学協 高松の教育を語る会
27日　東部教育事務所要望
29日、30日　文科省等訪問

1日　全日教連役員会・執行委員会
2日　全日教連全国教研大会
7日　丸教協　ランチ会
8日　第4回採用試験対策部研修会
9日　おもちゃ王国招待行事
12日、18日　オープンカフェ（採用試験対策）　この間個別指導あり
20 日、21 日　全日教連次期リーダー研修会、自民党本部・国会訪問
昭和小学校　渡邊翔真先生出席
27 日　幼児教育部交渉（高松市）
28 日　幼児教育部研修会（円座幼）
29日　会長局長会・執行委員会
オープンカフェ
香川県民の日検討委員会

香川県民の日検討委員会を開催

プロジェクト員が結集

8月29日（土）香川県教育会館で検討委員会を開催しました。香川県教育文化研究所（香教連）では、「香川県民の日をどう**子どもたちに伝えていくのか**」を主題に、当日前後の資料を作成します。特に置県当時の報道を愛媛新聞（愛媛県だったため）に協力を得て当時の様子を再現したいと思います。

なお、11月に、皆様に指導資料をお届けし、参考にしていただければと思います。

香川県設置ノ件ヲ裁可ス玆ニ

明治二十一年十月十四日

会長・事務局長会・執行委員会をハイブリッドで

8月29日（土）、香川県教育会館内会議室にて、対面と遠隔のハイブリッド型の会議を開催しました。ここでは、今後の活動について協議し承認されました。

各単組でランチ会、教育を語る会が行われる

8月7日（金）丸教協では**「ランチの会」**を四国化成スタジアムで行いました。丸亀市市議会議員6名の参加があり、常日頃の困りごとなどに耳を傾けていただきました。またとない機会で多くの会員が参加されました。

また、高学協でも、7月25日（土）に、**高松の教育を語る会**を開催し、香川洋二市議会議員との懇談を行いました。

◎各単組の動きが香教連を支えています。11月から次年度の**人事異動希望の要望活動**が始まります。

◎異動希望票がオンライン化した今、**対面で希望を伝えることが出来るのは香教連です。**